



校田に思う  
読者コナー

有意義な学  
校田に思う

小名浜第三小学校の校田の田

の草取りの写真入り記事(貴紙)を読み敬服したことです。この学校は、大正二年から、小名浜町現小浜旅館経営主の先代が、学童の産業教育と勤労精神を実地に身につけるため寄付したアルの水田で、当時は先生の指導で児童の手で田植えから稻刈りまで農業を田にさわいでいる

た。その父兄の耕作団に委り、収入も換金され、図書購入や施設費に充當されていることを知つた。

そこで、この水田からの収入をざっと計算してみると、どのよう

な水田かは知らないが、仮に設立八俵取からみて、十俵、金額は年間では四百八十万円から五百万円の教育資金を生むだらけになる

ものもあることはあるが、水い年月

のものとおもいますが、父兄の努力奉公

もあれば、父兄の努力奉公

もあれば



